


## I C T 授業実践例（農業・水産）

1 対象学年・人数	農業園芸科・2学年 20名	
2 科目・单元名	総合実習	造園技術（垣根結び）
3 使用した I C T 機器	タブレット端末・プロジェクタ・スクリーン	
4 活用のねらい	実技指導の補助教材として、タブレット端末の動画を活用した。手順を把握させるために生徒と同じ目線で撮影した動画を見せ、生徒の理解を深める。	
5 I C T 活用の場面	学習内容・活動	I C T 活用の場面
	造園技術の一つとしてシュロ縄を使った垣根結びについて学習する。	シュロ縄の性質と垣根結びの実践例を画像で紹介する。
	鶉の首結びと、いぼ結びの動画を確認しながら実技を繰り返す。垣根結びの技術を習得する。	生徒の理解力を把握しながら、タブレット端末の動画を活用し、実技のポイントを理解させる。
6 I C T 活用のポイント	<p>動画により示範をすることで、教師は示範だけでなく、生徒の反応や技術的な進捗を確認することができる。また示範目線で動画を確認できるため、手の動きが分かりやすい。またタブレット端末は繰り返しの再生や一時停止、巻き戻しが容易であることから、生徒の理解力に合わせた対応ができる。</p> <p style="text-align: center; background-color: #e91e63; color: white; padding: 5px;">デジタル教材</p>	
7 生徒の反応	<p>これまでは、示範した後に机間指導を行っていたが、示範の目線で撮影した動画を確認することで短時間に結びの手順を理解することができた。また、結びが緩くならないように締めていく力の加減を動画で確認することで理解を深めることができた。</p>	
8 今後の課題	<p>動画撮影ではシュロ縄を使用した。太いロープや染色した紐を使うなど、より分かりやすい動画を作成することが必要である。また、タブレット端末を持ったまま、机間指導ができるように機器の無線接続を図っていく必要がある。</p>	